

4年生

算数チャレンジ

つるかめ算②-1

時間 15分

年 組 名前

点数

クリア10点

/ 10点



「A」と「B」が合わせて「どれだけあるか」はわかっているけど、「A」と「B」が「それぞれいくつずつあるか」がわからなくて、「AとBはそれぞれいくつあるでしょうか?」と問われるような問題を、「つるかめ算」というよ

- 1 赤色の色紙は100まいで350円、金色の色紙は100まいで520円です。  
この2種類の色紙を合わせて7800まい買うと、代金は30700円でした。  
このとき、金色の色紙は何まい買いましたか? 【10点】

( ) 数を書き入れて考えてみよう

- ① 全て赤色の色紙を買ったときの代金( )円
- ② 全て金色の色紙を買ったときの代金( )円
- ③ 代金は30700円だから、全て赤色のときよりも( )円高い
- ④ 赤色と金色の色紙100まいの代金の差は( )円
- ⑤ 金色の色紙100まいの代金=赤色の色紙100まいの代金+( )円
- ⑥ 赤色を200まい、金色を100まい買ったときの代金は、700円(赤色200まい)+520円(赤色100まい分と2種類の色紙の代金の差 350円+170円)で「350円(赤色100まいの代金)×3(赤色300まい分)+170円=1220円」
- ⑦ 赤色を7700まい、金色を100まい買ったときの代金は、全て赤色の色紙を買ったときの代金( )円+2種類の色紙の代金の差( )円×1になり、その代金は「全て赤色の色紙を買ったときの代金+170円」になります。
- ⑧ 赤色を6800まい、金色を1000まい買ったときの代金は、全て赤色の色紙を買ったときの代金( )円+2種類の色紙の代金の差( )円×10になり、その代金は「全て赤色の色紙を買ったときの代金+1700円」になります。
- ⑨ 代金は全て赤色の色紙を買ったときよりも( )円高かった

答え

4年生

算数チャレンジ

つるかめ算②-2

時間 20分

年 組 名前

点数

クリア 20点

/ 30点



「A」と「B」が合わせて100円もっていて、「A」が「B」より30円多くもっている場合、「A」がもっているのは「 $(100+30) \div 2 = 65$ 」で「65円」だよ。「 $100-65=35$ 」で「B」は「35円」。「 $65-35=30$ 」で2人の差は「30円」

- 1 1こ75円のみかんと、1こ150円のりんごを合わせて30こ買うと、代金が3150円になりました。みかんとりんごは、それぞれ何こずつ買いましたか？【10点】

答え

---

- 2 三角形と四角形が合わせて50こあり、それらの頂点を合計すると167こになります。三角形と四角形は、それぞれ何こずつありますか？【10点】

答え

---

- 3 たけるくんは12月22日発売のゲームを買うために、お金をため始めました。ゲームの代金は6400円で、10月7日の今日、たけるくんがもっているお金は1100円です。翌日からたけるくんは、1日のおこずかいの100円のうち半分を毎日貯金していきましたが、ある日「このままだと、ゲームの発売日までにお金がたまらない」ことに気がつきました。ゲームは発売日に買えなくてもお金がたまってから買えばよいでしょうが、たけるくんはどうしても発売日にゲームがほしいのです。ですが、まだあきらめるには早いです。今日から毎日のおかずかいを全部貯金すると、ちょうどゲームの発売日に6400円をためることができます。今日は、何月何日ですか？【10点】

答え

---